

## 令和5年度 神奈川県立大船高等学校 不祥事ゼロプログラムの検証等

### ○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上	教育公務員としての自覚を高め、信用失墜行為を未然に防止する。	令和6年2月に資料を活用した事故防止研修を実施し、職員の服務規律遵守の再確認を行った。(生徒支援G担当)
職場のハラスメントの防止	セクハラ、パワハラをはじめとする職場のハラスメントに対する理解を深め、未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールハラスメント防止規定を策定し、職員、保護者、生徒に周知し、その運用を始めた。</li> <li>・令和6年1月に啓発点検資料による自己点検を含む研修を行い、職場のハラスメント防止に対する職員の意識向上を図った。(進路支援G担当)</li> </ul>
生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	わいせつ・セクハラ行為の未然防止について当事者意識を持って取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年5月に生徒の人権尊重の視点を確認し、倫理観を高め、わいせつ事案等の防止を図る研修を実施した。(生活支援G担当)</li> <li>・11月にセクハラアンケートを実施し、現状の把握に努めた。</li> </ul>
体罰・不適切な指導の防止	教育者としての自覚を持ち、生徒の人権を尊重し、体罰・不適切な発言指導を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年7月に啓発資料を活用した研修を実施し、生徒の人権に配慮した指導に配慮する意識を喚起した。(生活支援G担当)</li> </ul>
入学者選抜、成績処理等の適切な事務処理	入学者選抜に係るデータ管理及び成績処理や調査書作成等での事故を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年6、12月に職場研修を行い、個人情報管理の重要性を再認識した。</li> <li>・入学者選抜にあたってシステムの変更点をチェックし、手順の確認を行い、事故防止を図った。(学習支援G、管理情報G担当)</li> </ul>
個人情報等の管理・情報セキュリティ対策	情報の管理方法を確認し、個人情報の流失を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年4、9月に啓発資料を活用して点検を実施し、個人情報保護に関する職員の意識向上を図った。(学習支援G、管理情報G担当)</li> </ul>

財務事務等の適正執行	財務事務をルールに従って厳正に行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公費については会計事務手引に則り、執行手順を相互に確認するとともに、複数の目でチェックする体制を確保した。（事務室）</li> <li>・私費については私費会計事務処理の手引に従い、適正な執行に努め、令和5年10月に資料を用いた研修を実施した。（地域交流G担当）</li> </ul>
------------	--------------------	--

○ 令和5年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和6年度に取り組むべき課題  
(学校長意見)

生徒及び職員の人権に配慮した学校環境を確保するため、「スクールハラスメント防止規定」を策定し、職員の行動規定とした。ハラスメントに対する職員の意識は向上したと考えられるが、次年度も引き続き不祥事防止に向けた指導を行い、不祥事ゼロを目指す。